

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
1	18	すこやか・ともしびまつり	「健康でふれあいのあるまちづくり」の実現のため、福祉施設や団体の活動紹介や作品・成果発表、参加体験コーナー等の実施を通し、広く市民に福祉と健康づくりの理解を呼びかけるイベント	福祉総務課 健康課 社会福祉協議会	継続	継続	【実績】 実行委員会にて実施 9月28日(土)、29日(日)実施 来場者数 15,500人 参加団体数 167団体 「ふれ愛コンサート」と同時開催 【評価】 参加団体・施設の交流と成果発表の場を提供することができた。
2	18	ともしび運動ポスター展	小学3年生から中学生を対象に「ともしび運動」に関するポスターを募集 入賞作品はコミュニティセンターや学校等に巡回展示	福祉総務課 社会福祉協議会	継続	継続	【実績】 平成19年度から支所地域にも募集 応募点数 小学生495点、中学生11点 学校やコミュニティセンター等10か所で入賞作品の巡回展示 【評価】 合計506点の応募があり、児童の福祉に対する理解と関心を高めることができた。
3	18	ともしび運動リーフレット・ポスター作成	「ともに生きる社会」の啓発広報としてリーフレット及びポスターの作成・配布	福祉総務課 社会福祉協議会	継続	継続	【実績】 リーフレット 13,800枚 ポスター 570枚 作成・配布 【評価】 市関係機関、学校、企業等に配布し、ともしび運動の普及・啓発に活用された。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
4	20	長岡市社会福祉協力校指定事業	小・中・高等学校・高等専門学校及び特別支援学校を対象に体験学習の機会を提供することにより、福祉に対する理解と関心を高めるとともに「思いやりの心」の醸成を促進	社会福祉協議会	継続	継続	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H25年度は新たに1校が指定校となり、全104校となった。</li> <li>・壁新聞を年6回、実践収録を年1回発行。</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>各校では福祉施設訪問や地域の美化活動、多世代交流など、様々な福祉活動が実践されている。青少年期から福祉に触れることで、「おもいやりの心」を情勢するとともに、将来的な人間形成にも繋がっている。</p>
5	20	福祉教育ライブラリー整備事業	教育センターに特別支援教育や療育等福祉教育に関する書籍・ビデオ等のライブラリーの整備充実と活用	学校教育課	整備	継続	<p>【実績】</p> <p>特別支援教育や福祉教育に関する書籍(7冊)を整備するとともに、それらの書籍や視聴覚教材の活用についての広報を行って貸出しの増加を図った。</p> <p>【評価】(貸出状況)</p> <p>視聴覚教材：25件 書籍：100件</p>
6	20	福祉読本の作成配付	児童の福祉に対する理解を深め、「思いやり、助けあい」の心を育成するために、小学3年生を対象とした福祉読本の作成と活用	福祉総務課	継続	継続	<p>【実績】</p> <p>教師用 430冊 児童用 2,790冊 作成・配布</p> <p>【評価】</p> <p>9割以上の小学校が活用しており、児童が福祉に対する理解を深めるきっかけとなった。</p>
				社会福祉協議会			
7	20	家庭教育活動事業	幼児から小学生の保護者を対象に開設する家庭教育講座の中で、福祉についてのテーマにも取り組む	保育課	継続	継続	<p>【実績】</p> <p>補助対象園 54園 (59回)</p> <p>【評価】</p> <p>福祉をテーマとする講座の実施がなかったため、講師を紹介するなどの働きかけを行い、同内容の講座を増やしていく必要がある。</p>

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
8	23	ボランティア大学 ・基礎講座 ・介護講座 ・傾聴講座 ・初心者講座	ボランティア活動への意識啓発及び基礎的知識、技能の習得並びに、市民の意識高揚の推進	社会福祉協議会	継続	継続	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ボランティア大学基礎講座 開催回数14回、参加者数34人</li> <li>○介護講座 開催回数4回、参加者数20人</li> <li>○初心者（フォローアップ）講座 開催回数28回、参加者数41人（内訳） <ul style="list-style-type: none"> <li>・点訳：8回、参加者数8人</li> <li>・音声訳：8回、参加者数14人</li> <li>・手話：7回、参加者数15人</li> <li>・要約筆記：5回、参加者数4人</li> </ul> </li> <li>○傾聴講座 開催回数2回、参加者数49人</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>実技を伴う講座への関心が高かった。様々な障害を学び、技術ボランティアの必要性についての理解を深めることができた。</p>
9	23	運転ボランティアの参加啓発活動	福祉に貢献したい人たちに幅広い活動への意識醸成を図り、運転ボランティアにも目を向けてもらうための啓発を推進	福祉課 社会福祉協議会	継続	継続	<p>社会福祉協議会においては、ボランティア大学を通じた活動や社協だよりへの記事の掲載などにより、啓発を実施している。（福祉課においては、運転ボランティアの協力により、重度身体障害者移動支援事業（ハート・カーの運行）を実施）</p>
10	23	精神保健福祉講座	精神障害のある人に対する偏見をなくし、ともに生きる地域づくりの推進	福祉課	継続	継続	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「こころのバリアをなくそうよ講演会・講座」2回 222人</li> <li>「精神保健福祉講座」2回 49人</li> </ul> <p>【評価】</p> <p>初めての参加者や学生の参加者が多く見られ、精神障害について知るきっかけの場とすることができた。</p>

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価	
11	26	特別支援学級教育環境整備事業	生活訓練等総合的な学習活動のための設備の整備及び教室の改良	教育施設課	継続	継続	【実績】 小学校9校及び中学校3校実施（特別支援教室新設、空調設備設置等） 【評価】特別支援教育に対応することができた。	
12	26	肢体不自由特別支援学級設置校の移動設備整備	肢体不自由児童の移動のための設備の整備	教育総務課	継続	継続	【実績】 階段昇降機の保有台数4台に対し、利用台数は小学校1校1台であった。 【評価】 保有台数が利用台数を満たしていたので、階段昇降機を必要とする児童に適切な支援を行うことができた。	
13	26	市立総合支援学校放課後サポート事業	市立総合支援学校放課後サポート事業の実施	福祉課	継続	継続	【実績】 長岡市立総合支援学校在籍の児童・生徒を対象に平日の放課後及び長期休業日の日中の一時預かりを実施。 実施日数 222日、延べ利用者数 2,901人 【評価】 一日当たりの平均利用人数は、概ね18人の定員に対し13.0人で前年から若干減少(H24 14.1人)。マンツーマンでの見守りが必要な児童・生徒が増えたことにより、平均利用人数は定員よりも少ないものとなった。	
14	30	早期療育体制の整備						
		こども発達相談室の充実	事業内容の充実、実施回数や専任職員の増	子ども家庭課	継続	継続	【実績】 相談延人数2,882人 【評価】 一人ひとりの相談に寄り添い、より良い支援を行った。	
			幼稚園や保育園、学校との連携	子ども家庭課	継続	継続	継続して実施	

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
15	30	療育体制の整備	長岡市障害者自立支援協議会の積極的な活用	福祉課	継続	継続	【実績】 H20年子ども部会設置 H25部会開催回数6回 【評価】 放課後及び長期休暇中の預かりの場の利用実態把握をはじめ、療育支援体制の課題について検討を行った。
16	30	福祉サービスの充実	居宅介護、短期入所、日中一時支援事業、放課後サポート事業の利用促進	福祉課	継続	継続	【実績】 居宅介護、短期入所、日中一時支援事業、放課後サポート事業を継続して実施 【評価】 居宅介護の利用実績は微増・計画値を下回った。短期入所及び日中一時支援事業の利用実績は実質前年度を上回った。放課後サポートについては整理番号13に記載のとおり。
			児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援の利用促進	子ども家庭課	H24～実施	継続	【実績】 児童発達支援への給付費等対象者延人員10,199人 【評価】 各通所事業所に関するチラシを作成し、児童の発達支援を行う事業所の周知を行った。
17	30	障害児保育の充実	保育園の入園を希望する障害のある子どもの受け入れ体制の整備	保育課	継続	継続	【実績】 ・保育園への補助 特別児童扶養手当認定児童分 8人 5,567,640円 軽度障害児分 10人 3,334,110円 【評価】 保育園への入園を希望する障害のある子の受入体制を充実することができた。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
18	30	私立幼稚園特別支援教育費補助事業	幼稚園における障害のある子どもの受け入れの推進	保育課	継続	継続	【実績】 ・幼稚園への補助 3園 588,000円 【評価】 幼稚園への入園を希望する障害のある子の受入体制を充実することができた。
19	30	こどもすこやか応援事業	配慮を要する児童を早期に発見し、児童・保護者のニーズに応じた就学前から就学後まで一貫した相談・支援の実施	保育課	継続	継続	【実績】 ・支援児童数 185人 ・すこやかファイル作成件数 64件 【評価】 関係機関との連携を図り、就学支援がよりスムーズに行われた。
20	34	長岡市障害者多数雇用事業者からの物品等の調達制度	市が物品購入や役務の提供などを契約する場合、障害者多数雇用事業者として登録されている事業者から積極的に調達する	商業振興課	継続	継続	【実績】 ・登録事業者数 7社 ・契約実績 282件 約165,430千円 【評価】 下水処理業務等の委託事業における調達実績があったため、契約実績額が増加した。商工会議所の会報を活用した、市内事業所への制度周知を行った。
21	37	ハンディスポーツ・レクリエーション講習会	障害者スポーツ・レクリエーション活動の振興の担い手となる人材の養成	福祉課	継続	継続	【実績】 実施回数5回 参加者数23人 【評価】 参加者は前年比3人増。定員の30人を目指して参加者を幅広く募集していきたい。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
22	37	「障害者週間」にあわせたイベント	「障害者週間」にあわせて、誰もが気軽に参加できるスポーツ・レクリエーションイベント「ふれ愛のつどい」を開催	福祉課	継続	継続	<p>【実績】</p> <p>平成25年度から「ふれ愛スポーツのつどい」として開催。年2回開催し、障害者スポーツを通じて交流を図っている。開催 9月、12月で 参加者数 118人</p> <p>【評価】</p> <p>毎年実行委員会形式で開催しており、市民協働でイベントを実施することができた。</p>
23	37	ながおかポニーカーニバル	ポニーとのふれあいを通じて、青少年の健全育成と乗馬療法による障害のある人の機能回復及び障害のある人と障害のない人の交流を促進する	子ども家庭課	継続	継続	<p>【実績】</p> <p>開催日 9月29日 来場者数 2,100人</p> <p>【評価】</p> <p>高校生・専門学校生・大学生などのボランティアの協力により、障害のあるなしに関わらず、多くの市民がポニーとのふれあいや乗馬など体験することができた。また、今年度から支所地域巡回ポニーカーニバルも実施した。</p>
24	37	グラウンドポニースクール	学校に出向いたポニーとのふれあいを通じて、青少年の健全育成と、乗馬療法による障害のある人の機能回復の場とする	子ども家庭課	継続	継続	<p>【実績】</p> <p>開催日 9月9日～9月13日、9月24日～9月27日、9月30日、10月1日 開催校・参加校 13ヶ所、13校 参加人数 1,494人</p> <p>【評価】</p> <p>ポニーとの活動が子ども達の情操教育に大きく貢献するということ、保護者や学校職員に実感してもらえた。また、保育園児・保護者・地域住民にも乗馬を体験してもらうことができた。</p>

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
25	37	ながおかポニースクール(仮称)	ポニーを活用して、障害のある人の機能回復と青少年の交流体験・社会体験の機会を提供する「常設ポニースクール」の整備	子ども家庭課	検討	検討	引き続き検討
26	37	障害者スポーツ競技力向上事業	障害者スポーツの活性化と競技水準の向上のため、全国に通じる選手の育成	福祉課	継続	未実施	適切な指導など競技力の向上のための取組を実施できる団体が存在せず、実施体制が整っていない状況にある。
27	37	長岡市障害者スポーツ・レクリエーション協会(仮称)の設立	市民との協働による長岡市障害者スポーツ・レクリエーション協会設立の検討	福祉課	検討	検討	事業実施の可能性について引き続き検討
28	39	ふれ愛コンサート	コンサートを通して、障害のある人と障害のない人の「ふれあい」の場を提供し、障害のある人の音楽文化の向上と社会参加を実現	福祉課 社会福祉協議会	継続	継続	<p>【実績】 開催日9月29日(日) 入場者470人(H24 770人) 「すこやか・ともしびまつり」と同時開催</p> <p>【評価】 初のアオーレ開催。会場の定員の都合により昨年度よりも入場者は減少したが、一体感のあるステージとなり、世代や地域を越えた交流の場とすることができた。</p>

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
29	43	乳幼児健康診査事業	乳幼児期の各節目にすこやかな成長の確認と異常の早期発見・早期治療を図るとともに、基本的生活習慣の確立に向けて育児相談を実施し子育て支援を進めるもの。	子ども家庭課	継続	継続	<p>【実績】 受診率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4か月児健診96.1%</li> <li>・5～6か月児乳児健康相談97.2%</li> <li>・10か月児健診93.0%</li> <li>・1歳6か月児健診98.2%</li> <li>・3歳児健診97.8%</li> </ul> <p>【評価】 乳幼児健康診査において保護者の相談に対応し、必要に応じて適時関係機関につなぐことができた。</p>
31	43	特定健診・特定保健指導等事業	40歳から74歳の医療保険加入者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導に取り組み、糖尿病等生活習慣病の有病者・予備群の減少を目指し、疾病に起因する障害状態を予防する。	健康課	継続	継続	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診 (19～39歳及び医療保険未加入者) 受診者数2,346人 受診率9.6%</li> <li>・特定健診(40～74歳国保加入者) 受診者数17,188人 受診率33.2%</li> <li>・後期高齢者健診 (後期高齢者医療制度加入者) 受診者数11,124人 受診率30.5%</li> <li>・特定保健指導(40～74歳国保加入者)</li> </ul> <p>動機付け支援 利用者数 288人 利用率 23.2%</p> <p>積極的支援 利用者数 115人 利用率 30.3%</p> <p>【評価】 各健診では、受診率が昨年と比べ上昇しているが、さらに啓発や受診環境整備をして受診者を増やす必要がある。また、特定保健指導の利用率は前年より減少しており、指導日時の設定や指導内容の見直し・充実を図る必要がある。</p> <p>※平成20年度から健康診査事業及び後期高齢者健康診査事業が移行</p>

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
32	43	保健指導 健康教育 健康相談 訪問指導	市民を対象に保健指導を実施  ・健康教室を開催 ・個別に健康についての相談実施 ・健診受診者で医療機関に受診が必要な人への受診勧奨など	健康課	継続	継続	<p>●健康教育【実績】 開催回数 348回 延人数 9,958人</p> <p>●健康相談【実績】 ①H25重点健康相談 開催回数 31回 相談延人員 393人 ②H25総合健康相談 開催回数 126回 相談延人員 1,249人</p> <p>●訪問指導【実績】 訪問指導実人数 1,240人 延人数 1,681人</p> <p>【評価】 ・健康教育では、生活習慣病予防のため自ら健康づくりができるように指導を行った。 ・健康相談では、健診結果や健康に関する悩みや心配ごとを解消することができた。 ・訪問指導では、健診結果が要受診の人やがん検診結果が要精密検査の人について、未受診の人に受診勧奨や生活習慣の改善ができるよう支援を行った。</p>
33	43	こころの健康講演会	うつ病等を予防するための講演会の開催	健康課 23回 988人  福祉課 1回 161人	継続	継続	<p>【実績】 開催回数24回 参加人数1,149人</p> <p>【評価】市全体及び地区単位での啓発により、市民への啓発が行えた。知識の浸透のために今後も継続する必要がある。</p>

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
34	43	こころの健康相談	うつ病等の健康相談を開催	健康課	継続	継続	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●来所・電話相談 延1,432件</li> <li>●こころの相談会 開催回数45回 相談延人数79人</li> </ul> <p>【評価】 来所、電話相談の増加が見られ、多くの市民のこころの不安や悩みの軽減の一助になった。</p>
35	45	福祉サービスの充実	機能訓練の利用促進	福祉課	継続	継続	<p>【実績】 ( ) はH24年度 利用者人数 55人 (44人)</p> <p>【評価】 利用実績は前年度を上回り、身体機能の回復・維持のために利用された。</p>
36	45	精神障害者医療費助成	精神障害のある人に対する医療費の助成	福祉課	継続	継続	<p>【実績】 ( ) はH24年度 受給者数 2,104人 (1,731人) 申請件数 21,526件 (17,143件) 助成額 71,039千円 (69,917千円)</p> <p>【評価】 受給者数が増え、申請件数も増加している。引き続き、制度の周知を図っていく。</p>
37	108	手話奉仕員等の派遣の充実	手話奉仕員の養成と手話・要約筆記奉仕員の派遣の充実	福祉課	継続	継続	<p>【実績】 ( ) はH24年度 手話奉仕員635人(676人) 要約筆記奉仕員71人(42人)</p> <p>【評価】 会議等への派遣も定着し、前年度と同程度の派遣数を行うことができた。</p>

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理 番号	掲載 ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26 計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
38	108	手話通訳者の本庁舎配置	市役所における手話通訳者の常時配置	福祉課	継続	継続	【実績】 ()はH24年度 設置日数244日 来庁者数1,214人 (1,443人) 【評価】 1日当たりの平均来庁者数は5人程度 となった。引き続き適切にサービスを 提供している。
39	108	音声による情報提供の促進	音声情報コード付き文書等音声による情報提供の促進	福祉課	継続	継続	【実績】 心身障害者ハンドブック「ともに生きる」の音声コード化と音声訳データでの情報提供を実施。 また、声の市政だよりの送付を行っている(H25送付対象者 81人)。 【評価】 引き続き、音声による情報提供を図っていく。
40	108	福祉マップ作成事業	バリアフリーであいマップの配布	福祉総務課	継続	検討	バリアフリーであいマップの在り方について検討
			バリアフリーであいマップの改訂	福祉総務課	改訂	検討	

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
41	110	相談サービスの充実	障害者相談支援センター、障害者支援訪問相談員による相談の充実	福祉課	継続	継続	【実績】 障害者相談支援センター5事業所（相談支援専門員9人、サポート職員7人） 障害者支援訪問相談員4人 【評価】 相談支援センターが広く認知されるようになったため、相談件数の増加が著しく、体制強化が求められている。
			長岡市障害者自立支援協議会の積極的な活用	福祉課	継続	継続	【実績】 全体会を4回開催 専門部会5部会・相談支援連絡調整会議 【評価】 全体会は各専門部会の活動報告に対する助言等を中心に全体的な議論を行った。専門部会では、地域課題とその解決方法について議論した。 相談支援連絡調整会議を毎月開催し、相談支援事業所の参加により、個別事例の検証、情報交換等を行った。
42	110	福祉窓口の充実	・窓口相談支援システムの再構築 ・手続き・申請内容の拡充	福祉課	継続	拡充	アール長岡移転後も、年々対応業務が増加している。 H24年4月約300メニュー H25年4月約360メニュー
43	115	市有施設の新設整備	建築設計基準に基づいた障害のある人や高齢者に配慮した市有施設の整備	各課施設	継続	継続	施設の設計時に配慮して整備
44	115	既存市有施設の改善	優先度が高い箇所から順次バリアフリー化に取り組む	各課施設	継続	継続	施設の設計時に配慮して整備

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
45	115	町内公民館の施設改造費の補助	町内会が障害のある人や高齢者の利用を考慮して行う既存の公民館、集会所の機能・設備の改造に要する経費の一部補助	市民活動推進課	継続	継続	<b>【実績】</b> ・町内公民館のトイレの洋式化等の改造に要する経費の一部補助を行った。 平成25年度交付件数 2件 <b>【評価】</b> ・町内公民館等の利便性が向上した。
46	115	公園の新設整備 既存公園の改善	障害のある人の利用に配慮した公園の新設整備  障害のある人への配慮が不十分な既存公園を更新計画時にあわせて改善	公園緑地課	継続	継続	<b>【実績】</b> ・長岡墓地公園（北側区域）整備に伴い、身障者用トイレを設置。 <b>【評価】</b> より多くの市民の方による公園施設の利用が可能となった。
47	119	公営住宅建替事業	稲葉団地の建替	住宅施設課	建設	継続	<b>【実績】</b> 第3期RC造4階建1棟41戸建設工事実施
48	119	住宅改良（リフォーム）ヘルパーの派遣、改造費の補助	個々の障害に対応した住宅の改善に関する、相談助言と改造費補助	福祉課 介護保険課	継続	継続	<b>【実績】</b> 福祉課 住宅改造費助成件数7件 介護保険課 住宅改造費助成件数66件 リフォームヘルパー派遣件数2件 <b>【評価】</b> 障害者の自立を助長するとともに、快適で安全な生活環境の改善に役立った。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
49	122	バス停下屋の整備	公共公益施設等の周辺や乗り継ぎ拠点などの利用者の多いバス停の上屋整備 バス停の快適性、安全性を向上させるための上屋等の整備促進	交通政策課	整備	整備	【実績】 上屋設置補助金交付件数 2件 【評価】 町内会から申請のあった2箇所に対して補助金を交付し、バス待ち環境の改善が図られた。
50	122	循環バスの運行	利用者の多い公共施設等と駅を結ぶ循環バスの運行	交通政策課	運行	運行	【実績】 中央循環バス・・・内回り28便、外回り30便運行 南循環バス・・・内回り11便、外回り11便運行(土・日・祝日はそれぞれ2便減) 【評価】 低床式バスを運行し、利用者の利便性を向上させた。
51	122	バス車両の改善	障害のある人、高齢者等が利用しやすいバス車両の導入促進	交通政策課	促進	促進	【実績】 低床バス導入台数 2台(内、市補助0台、交通事業者購入2台) 年度末現在：長岡駅乗入台数174台中54台が低床バス(31.0%) 【評価】 「長岡市交通バリアフリー基本構想」に基づき、長岡駅乗入台数の20～25%を低床化バスとするバリアフリー化整備目標が達成されていた。
52	122	歩行者優先道路の整備	障害のある人、高齢者等にやさしい道路として、車の進入を規制し、カラー舗装やベンチ、植栽等を整備した歩行者優先道路の整備	道路建設課	整備	整備	【実績】 測量調査設計業務委託 一式 【評価】 計画的に整備している。
53	122	バリアフリー化した歩道整備	障害のある人、高齢者等歩行者の安全確保を図るためのネットワーク化した歩道整備	道路建設課	整備	整備	平成22年度で事業は終了しているが、歩道整備の必要性があれば対応する。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
54	125	避難支援プランの推進	災害時要援護者避難支援プランに基づく個々の災害時要援護者に対する具体的な支援体制の推進 ・災害時要援護者名簿の作成 ・町内会、自主防災会、民生委員・児童委員、地区福社会等地域の関係機関等との情報の共有	福祉総務課	継続	継続	平成25年度災害時要援護者名簿を作成し、地域の関係機関等と情報共有をした。
55	125	緊急告知FMラジオの配備	緊急時には自動的に電源が入り、避難情報等を伝達できる緊急告知FMラジオを町内会、民生委員・児童委員、福祉施設、災害時要援護者等へ配備	危機管理防災本部	継続	継続	ラジオ配付を希望する新規要援護者に対し配付を実施したほか、市が貸与したラジオについて故障・不具合に係る交換対応等を実施。(累計10,962台配付) これにより、町内会や要援護者への避難準備情報など災害情報等の緊急告知が可能となった。
56	125	地域防災力の強化推進	「市民防災のしおり」、「洪水ハザードマップ」等の全世帯配布(視覚障害者には音声訳版・点字版配布)、「自主防災会結成と活動の手引き」の全町内会配布や、中越市民防災安全士の養成等による地域防災力強化の推進	危機管理防災本部	継続	継続	転入者に対して「洪水ハザードマップ」等防災の冊子を配布し、防災意識の高揚を図った。 平成25年度末現在：自主防災会結成率91.5%中越市民防災安全士385人
57	125	中越市民防災安全大学	地域の防災リーダーの養成と防災安全知識の修得を目的に平成18年度から開校	危機管理防災本部	継続	継続	7月から11月の5ヶ月間に26講座を開催し50名が中越市民防災安全士として認定。地域の防災リーダーが育成され、住民が主体となった地域防災力の向上につながった。
58	125	消防緊急情報システムの充実	障害のある人や高齢者等からの通報に対する迅速な救護支援システムの推進	消防本部警防課	継続	継続	<b>【実績】</b> メール119番通報システム及び119番専用FAX等導入済 <b>【評価】</b> メール119番通報システム等の導入により、障害のある方等からの通報に迅速に対応できるようになった。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H24-26計画	H25実績	H25年度実績等説明及び評価
59	125	木造住宅耐震診断費助成	木造住宅に対する耐震診断費の助成	都市開発課	継続	継続	H25年度実績は48件であった。町内説明会、市政だより年2回広報、リフォームフェア参加など周知活動を行った。
60	125	木造住宅耐震改修費助成	木造住宅の耐震改修工事費の助成	都市開発課	継続	継続	H25年度実績は15件であった。町内説明会、市政だより年2回広報、リフォームフェア参加など周知活動を行った。
61	125	木造住宅耐震改修設計及び工事監理費助成	木造住宅の耐震改修設計及び工事監理費の助成	都市開発課	継続	継続	H25年度実績は15件であった。町内説明会、市政だより年2回広報、リフォームフェア参加など周知活動を行った。
62	125	耐震住宅改修融資	耐震改修を必要とする住宅に融資の実施	住宅施設課	継続	継続	<p>【実績】 H25年度の利用は0件であった。住宅融資制度については、市政だより、パンフレット、住宅建託・改修のお役立ち情報、日報住まいのリフォームフェアにおいてPRを行った。</p> <p>【評価】 耐震改修費補助金と佩用で一層の効果が期待できるが、近年、金融機関の住宅ローンが充実してきているため、本制度の利用が減少している。</p>